

9月定例議会は12日から(予定)

9月12日(金)から9月定例議会(第3回)が始まります(予定)。

日時	日程
12日(金)	本会議(提案説明、質疑、討論、採決)
16日(火)	委員付託
17日(水)	総務文教委員会
18日(木)	産業建設委員会
19日(金)	厚生企業委員会
22日(月)	流域下水道推進特別委員会
24日(水)	一般会計予算審査特別委員会
26日(金)	本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

問い合わせ 議会事務局

敬老会

9月15日(月)午前11時(受付は10時から)

会場 総合体育館
講演 「楽しく生きるためのやさしい健康管理」
今泉 信作さん

問い合わせ 住民福祉課厚生係
対象となる皆さん(満70歳以上の方)には招待状(敬老会のご案内)をお送りします。

町職員の人事異動(8月1日付け)

税務課住民税係長・入山義秋(税務課資産税係長)、税務課資産税係長・大橋雄一(教育委員)、教育委員会社会教育課社会教育係長・橋本昇(教育委員会)、教育委員会・早川正夫(税務課)

日常点検やつてますか? 自動車点検整備推進運動

運輸省では9月1日から2カ月間、自動車使用者の保守管理意識を高揚し、点検整備の推進を図るため「自動車点検整備推進運動」を全国一斉に実施します。

新潟陸運支局も期間中県内各地で街頭検査を行う他、マイカーに関する相談所及び自動車に関する各種イベントを開催します。9月8日(月)：ラオックス長岡店(長岡ニュータウン内) 9月12日(金)：アコロール(ジャスコ上越店となり)

「まなび」の環 わたし発 新潟県まなびピア新潟'97

生涯学習見本市

企業・団体・市町村等が自らの活動や楽しく学ぶための多様な情報、学習機器、サービス、まちづくりの実践例等の紹介、提案や展示を行います。

新潟県産業振興センター
入場料 無料
問い合わせ 第9回全国生涯学習フェスティバル実行委員会
新潟県事務局(新潟県教育庁生涯学習推進課内)

花壇づくり参加者募集

平成10年8月から10月まで鳥屋野湯公園(新潟市)及び県都市緑化植物園(新潟市)を会場に第15回全国都市緑化にいがたフェアを開催します。

実行委員会では、花壇づくり等に参加していただける市民グループを募集しています。詳しくは、応募要項をお送りしますので、〒950-70 新潟市新光町4-1-1 新潟県庁内 第15回全国都市緑化にいがたフェア実行委員会事務局まで、お問い合わせください。

広域情報ネットワーク

吉田東伍記念博物館
「大日本地名辞書」を編さんし、わが国の歴史地理学を確立させた学会のバイオニア・吉田東伍の記念館が9月17日(水)にオープンします。

北蒲原郡安田町大字保田1-7 2511 (0250)6812000
開館時間
午前9時30分～午後4時30分
入館料 一般 300円
小中学生 150円
問い合わせ 安田町教育委員会
社会教育課(0250)6813006

電田町

N響弦楽四重奏団演奏会

日時 10月8日(水)午後6時開場
会場 亀田町民会館大ホール
演奏者 ヴァイオリン：堀正文氏、田中裕氏、ヴィオラ：川崎和憲氏、チェロ：木越洋氏
対象 中学生以上(小学生でも楽器を習っている方で、親が同伴できる方)、500人
入場料 無料
申し込み 9月26日(金)までに、一人一枚の往復ハガキで住所・氏名を記載し、〒950-01 亀田町泉町3-4-15 亀田町役場生涯学習課 N響係まで申し込みください(先着順)
問い合わせ 亀田町教育委員会(0381)2111内線261

告知板

皆さんの情報も掲載しますので、ご希望の方は連絡してください。締め切りは発行日の20日前です。

日時 会場 内容 対象 申し込み 問い合わせ

新潟ふるさと村

- ◎9月のイベント案内
- ▼バザール館
- 五泉ニット即売会：5日(金)～7日(日)
- 第4回新潟県そば祭り：13日(土)～23日(火)
- クラフトマン実演販売：26日(金)～28日(日)
- 恒例ふるさと市：27日(土)～28日(日)
- ▼アピール館
- 五泉市町村展：2日(火)～10日(水)
- 新潟ふるさと村(0230-3000)

県立自然科学館

- ◎9月の各種教室案内
- からくりの世界 15日(月)
- 11時～12時
- ◎午後1時～

星空ウォッチング

- ◎午後3時～ 茶運び人形、段返り人形などのからくり人形を紹介します。
- 星空ウォッチング 15日(月)～26日(金)午後7時～9時
- ◎秋の星空を観察します。プラネタリウム星空散歩 27日(土)午後3時40分～4時20分
- ◎10月の星空を案内します。
- ◎新潟県立自然科学館 新潟市女池2010-15 (0233-3331)

コーラスのお誘い

8月号の呼びかけで多数の参加を頂きました。男性を含め更に参加をお待ちしています。見学大歓迎です。毎週水曜日午後7時～9時 農村環境改善センター

黒崎おやこ劇場

●低学年例会：演劇集団遊玄社公演「イソップランドの動物たち」9月27日(土)午後6時30分～7時50分 農村環境改善センター

村井勇写真展

黒崎在住の村井勇さん(興野一)の写真展です。9月22日(月)から25日(木)までの午前11時～午後7時(最終日午後5時まで) 万代シティパーク2階リタナナ 入場料 無料

安曇野ちひろ美術館を訪ねる旅

新婦人結成35周年記念ツアー 新しくオープンしたあずみ野(長野)ちひろ美術館へ行きます。大型観光バスで、ちひろの愛したあずみ野へみんまで行きましょう。9月21日(日)午前6時出発 参加費 11,000円(主催 黒崎新婦人の会 小林ふくみ(夜0379-2262)、八木洋子(0379-3798))

村井勇写真展

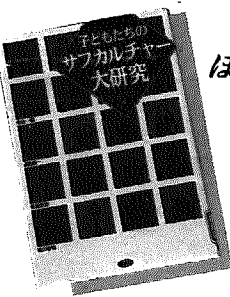
黒崎在住の村井勇さん(興野一)の写真展です。9月22日(月)から25日(木)までの午前11時～午後7時(最終日午後5時まで) 万代シティパーク2階リタナナ 入場料 無料

人の動き

7月末日現在	(前月比)	(前年同日比)
人口	25,033 (-3)	[+566]
男	12,281 (+2)	[+283]
女	12,752 (-1)	[+283]
世帯	7,506 (+1)	[+327]
7月1日～末日		
出生	34	転入 72
婚姻	27	転出 91
死亡	18	

夏もこれで終わりという感じが、関係者のみなさんご苦労さまでした。ただ一つ、気がなごったのは、民謡流しが終わった後の始末。せつなく設置したゴミ箱が、路上に散らばった空き缶やタバコの吸殻。ゴミ箱の数が足りないのか、それとも……。最近役場に寄せられる苦情も多いが、大のふんが後始末、自分の家の前にゴミやふんがあったらだれでも嫌です。公共の場でも同じ気持ちで生活したいものです。

ほんの一冊



「子どもたちのサブカルチャー大研究」 中西新太郎編著 労働旬報社 1997

思春期の少年少女の文化世界をありのままに捕らえようとした研究書。書名や装丁は軽いののでワイドショーのような興味で手に取るととんでもない、なかなかハードな文化論である。

二部からなり「第一部 大人にはみえない子どもの世界」では、彼らが育ってきた時代背景を『クロニクル』として、また彼らを理解するキーワード(ベル友やゲームなど)を11の『ブラックボックス』で解説している。各種のデータやアンケートを引用して、極力子どもたちの実態を同じ目線で理解しようとしている。

「第二部 子どもと親のコミュニケーション・ギャップ」では、実際に彼らと向き合っている現場の大人からみた個別の姿をレポートしている。

前書きで編者が述べているように、年ごろの子供を持つ親の戸惑いと不安を解消する安易な処方箋はこの本にはない。あるのは、冷静に暖かく見つめるまなざしである。大人からみて、突拍子もなく秩序もないように見える世界であっても、それなりの理屈や秩序がある。こびることなくそこに寄り添い認める姿勢から、何かが生まれるのではないかと、としている。

全編を通して一貫した論調はない。どちらかというところ何人かの論者のそれぞれの視点で語られる。そこから浮かび上がってくるものを読者がすくい取るといった感じの本である。しかし、読み終えた後に、子供たちや社会を見る目が変わっている自分に気づく。

若者の理解できない生活や行動を非難すること、社会や学校・親の権威や秩序を押しつけることはたやすい。しかし、視点を変えて彼らの言い分を耳をかして考えてみることも遅くはない。そんな気になります。年ごろの子供を持ち、戸惑い揺れる親の皆さんに、お薦めの一冊です。図書館にあります。(中山佳奈恵)